

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 9 月 1 日

水戸地方裁判所土浦支部

裁判所書記官 益 子 成 人

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 9 月 26 日から 令和 7 年 10 月 3 日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7 年 10 月 10 日 午前 10 時 00 分 水戸地方裁判所土浦支部
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7 年 10 月 31 日 午前 10 時 00 分 水戸地方裁判所土浦支部
特別売却 実施期間	令和 7 年 10 月 14 日から 令和 7 年 10 月 15 日まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 ただし、特別売却は金銭又は執行裁判所が相当と認める有価証券	
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 9 月 1 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお、入札期間及び特別売却実施期間の最終日は午後 5 時までです。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 6 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	790,000 632,000	一括	158,000	18,206	0
1	700,000				
2	90,000				

物 件 目 録

1 所 在 つくば市真瀬字西原
地 番 1523番223
地 目 宅地
地 積 140.42平方メートル

共有者 A 持分10分の9

2 所 在 つくば市真瀬字西原 1523番地223
家屋 番号 1523番223
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 74.52平方メートル
2階 37.26平方メートル

共有者 A 持分10分の9

物 件 明 細 書

令和 7年 5月30日

水戸地方裁判所土浦支部

裁判所書記官 益 子 成 人

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者らが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

本件土地と売却対象外の土地(地番1523番222)が一体として利用されている。

【物件番号1, 2】

本件土地建物は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません(訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります)。

- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 つくば市真瀬字西原
地 番 1523番223
地 目 宅地
地 積 140.42平方メートル

共有者 A 持分10分の9

2 所 在 つくば市真瀬字西原 1523番地223
家屋 番号 1523番223
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺2階建
床 面 積 1階 74.52平方メートル
2階 37.26平方メートル

共有者 A 持分10分の9

令和 6 年 (ヌ) 第 38 号
令和 6 年 12 月 5 日受理
令和 7 年 1 月 9 日提出

現況調査報告書

水戸地方裁判所土浦支部

執行官 溝 井 隆 夫

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 つくば市真瀬字西原
地 番 1 5 2 3 番 2 2 3
地 目 宅地
地 積 1 4 0 . 4 2 平方メートル
共有者 A 持分 1 0 分の 9

2 所 在 つくば市真瀬字西原 1 5 2 3 番地 2 2 3
家屋 番号 1 5 2 3 番 2 2 3
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺 2 階建
床 面 積 1 階 7 4 . 5 2 平方メートル
2 階 3 7 . 2 6 平方メートル
共有者 A 持分 1 0 分の 9

不動産の表示		「物件目録」のとおり	
住居表示		未実施	
土地		物件1	
現況地目	■宅地(物件1) □公衆用道路(物件)		
形状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □		
占有者及び占有状況	■建物共有者 □その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し, 占有している □「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	本土地と南側隣地(地番: 1523-222)を一体として利用している。この隣地についてもA及びBが共有しており, その持分割合は本土地と同一である。		
建物		物件2	
種類, 構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる(□主たる建物 □附属建物) □種類: □構造: □床面積:		
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類: 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	■建物共有者 □その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	■ない □ある { 地方裁判所 支部 年() 第 号 保管開始日 年 月 日		
土地建物の位置関係	□建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (各物件共有者, A の元義父) ■ C (Aの子, Bの孫)	1 本件建物は私たちが居宅として使用しています。本件土地も含め、第三者が使用しているところはありません。 2 Aは他所で暮らしており、ここには年に2回来るくらいです。 3 ただし、本件建物内にAの動産類もあります。 4 本件各物件共有者のAとは人的関係があります(ありました)ので、Aとの間で賃料等のやり取りはありません。 5 本件土地について、隣地との境界争い、埋設物や土壌汚染の問題はありません。 6 本件各物件上(内)での事件や事故はありません。 7 本件建物内での不具合は特にありません。 8 本件建物内で犬を2匹、4年ほど飼っています。 9 立入調査にはCが立ち会います。Cの都合上、14日土曜日をお願いします。 (令和6年12月6日聴取) 10 本件建物内では天井やその付近に雨漏り跡が存在する箇所が複数あります。 11 2階和室天井に複数の小さな穴が空いています。また、同部屋に傾きがあるかもしれません。 12 本件建物の外壁に亀裂や欠け等の損傷があります。また、築年数相当の経年劣化が存在します。 (令和6年12月14日聴取)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

執行官の意見

- 1 本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。
- 2 占有状況については、上記現場の状況、関係人の陳述、不動産登記記録や公課証明書の記載内容などから、2枚目記載のとおりであると判断した。
- 3 本件各物件の持分割合は、Bが10分の1であり、Aの持分である残りの10分の9のみが売却対象である。
- 4 本件建物2階和室について床に傾きがある可能性がある。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和6年12月 5日(木)	当 庁	つくば市に対し公課証明書等交付申請書送付（12月12日受領）
令和6年12月 6日(金) 14:30-15:00	物件所在地	■物件確認 ■占有調査 ■関係人聴取 ■外観写真撮影
令和6年12月12日(木) 15:00-15:05	水戸地方法務局龍ヶ崎支局	隣地（地番：1523-222）等の登記記録取得
令和6年12月14日(土) 09:50-10:30	物件所在地	■立入調査 ■写真撮影 ■関係人聴取 ■評価人同行

(特記事項)

- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので、立会人及び解錠技術者を
同行して臨場した。
- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に
解錠させて建物内に立ち入った。
- ☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

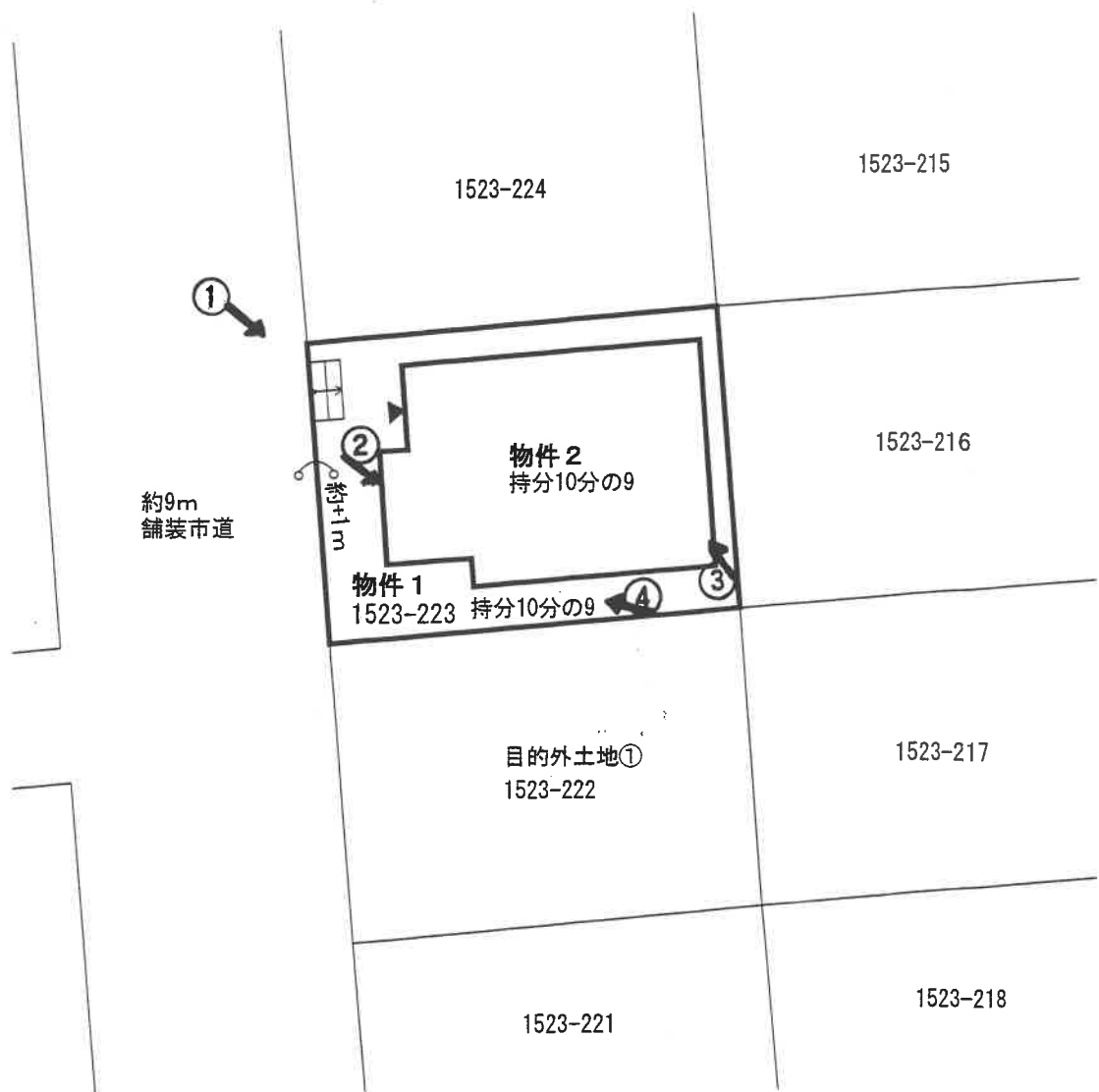
(5 枚目)

土地建物位置関係図

事件番号	6 年 (マ) 3 8 号
物件番号	1 ・ 2



←○写真撮影位置方向

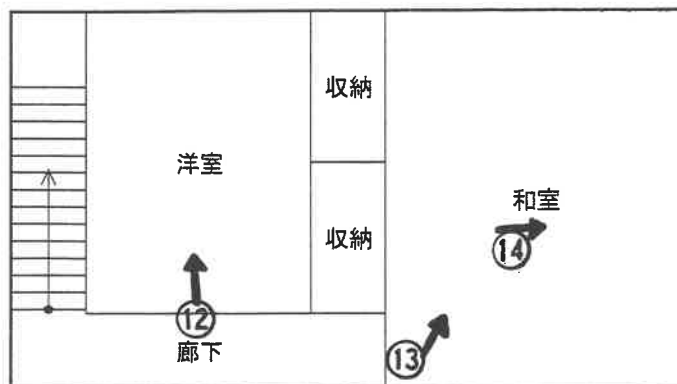


この図面は、
地積測量図及び現地調査等により作成した物件の形状・配置の概要図です。

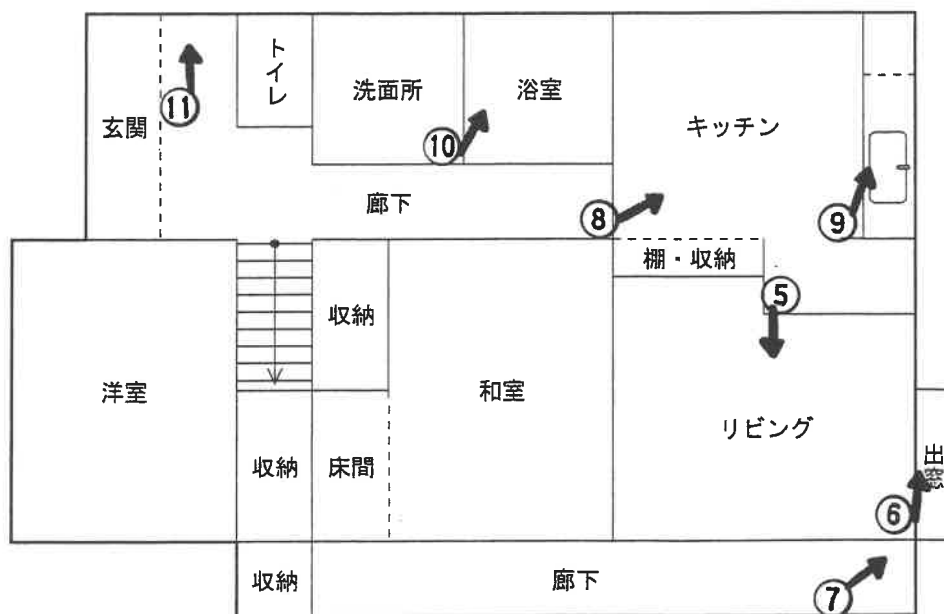
間 取 図

事件番号 6年(ヌ)38号
物件番号 2

←○写真撮影位置方向



2 階 床面積 : 37.26㎡



1 階 床面積 : 74.52㎡

※間取図と現況が異なる場合は現況優先となります。

①



②

外壁の欠け





③

外壁の亀裂



④

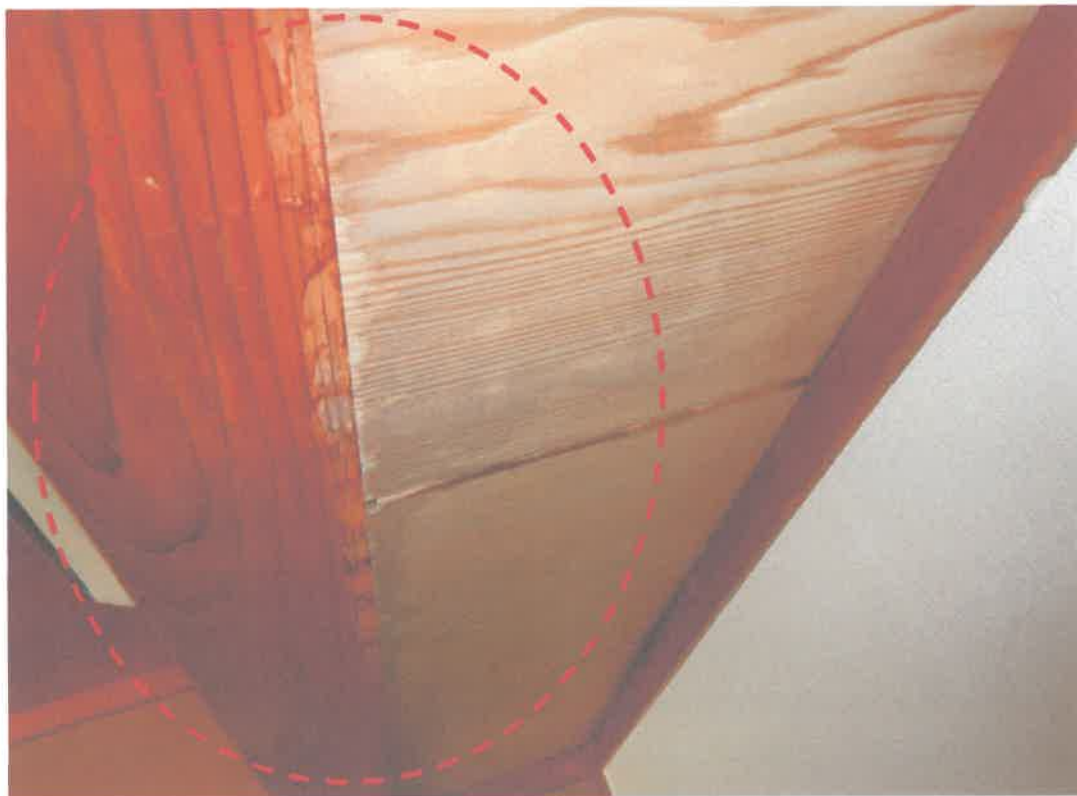
犬走りの
亀裂

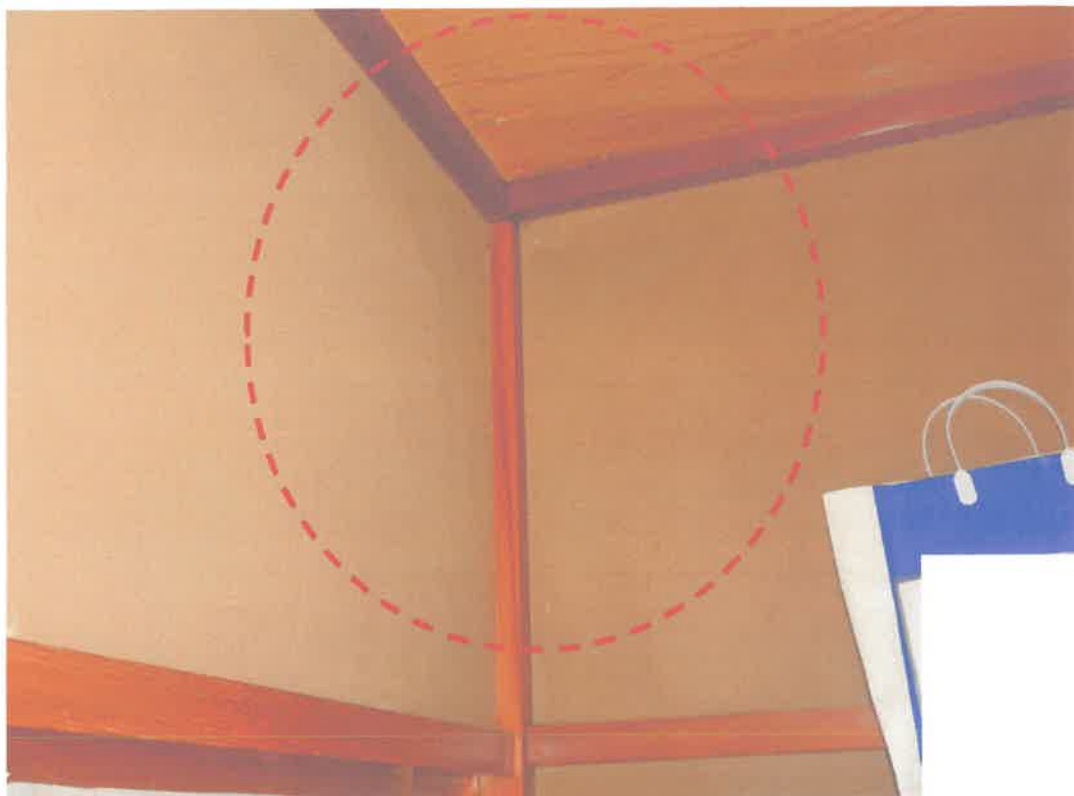
⑤



⑥

雨漏り跡





⑦
天井付近の
シミ



⑧



⑨



⑩



⑪

天井のシミ



⑫



⑬



⑭

天井の小穴

令和 6年（ヌ）第 38号
令和 6年12月 5日 受 命
令和 6年12月14日 現地調査
令和 6年12月19日 評 価
令和 7年 1月24日 提 出

水戸地方裁判所 土浦支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
佐 野 俊 夫

第1 評価額

一 括 価 格	
金 790,000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 700,000円
物件2（建物）	金 90,000円

- 1 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地積	別紙物件目録記載のとおり	
2	所 家屋番号 種類 構造 床面積	別紙物件目録記載のとおり	

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	つくばエクスプレス「みどりの」駅の北西方・道路距離約2.9km	
付 近 の 状 況	市郊外に位置する戸建住宅が存する区画整然とした大規模団地（富士見ヶ丘団地／旧住宅地造成事業法による団地）。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化調整区域 用途地域の指定なし 指定 60% 指定 200% なし 旧住宅地造成事業法による団地、つくば市立地適正化計画、つくば市景観計画、つくば市屋外広告物条例
画 地 条 件	地積 : 140.42㎡（登記簿／持分10分の9） 間口 : 約10m 奥行 : 約14m 形状 : ほぼ長方形 地勢 : 概ね平坦 高低差：接面道路よりやや高い（約1m） 接面道路との関係：中間画地 （※）目視では隣地境界が確認できない境界不分明な土地であることから、上記は各種図面・ネット上の航空写真・一部外周の把握による概況である。	
接面道路の状況	西側約9m舗装市道（建築基準法第42条第1項第1号道路） 建築基準法上の道路に係る記載は市建築指導課の陳述による。	
土地の利用状況等	物件1は物件2建物（居宅）の敷地として利用されている。南側隣接の目的外土地①（1523番222）は本物件の庭や駐車スペース（車庫）として一体利用されている（ブロック塀等の外構も同様である）。 建物の配置等は別添土地建物位置関係図のとおり。	
供 給 処 理 施 設	公共上水道：なし 都市ガス : なし 下 水 道 : なし （注1）供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。 （注2）本件土地内私設管等の埋設状況については不明である。 （注3）実際の接続・利用の可否、それに伴う各種の費用負担・手続き等については、関係各所においての詳細調査を要する。	

特 記 事 項	①本件土地は市街化調整区域内に存するため、建物の取得・新築・増改築・用途変更及び利用等について、市街化区域と異なる特別の制限を受ける場合がある。詳細については、利用者及び利用目的を特定のうえ、関係機関・部署等に確認を要する。 ②評価人としての目視等調査には限界があることから、地中埋設物及び土壌汚染対策法に定められた特定有害物質の有無、地盤地質等の把握については、別途専門調査機関による調査を要する。よって、実際に存した場合（産業廃棄物等を含む）における負担額等をすべて担保できるか否かは不明である。 ③洪水浸水想定区域に該当する。
---------	---

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 昭和57年 4月30日 新築 経過年数 約43年 経済的残存耐用年数 満了
仕様	構造 木造 屋根 瓦葺 外壁 吹付仕上げ（軽量気泡コンクリート板／推定） 内壁 繊維壁、合板、ビニールクロス等 天井 合板、ビニールクロス等 床 フローリング、畳等 設備 電気・給排水衛生設備等一式 (※1) 仕様は目視確認の範囲によるもので推定を含む。 (※2) 設備については動作確認をしていないため、使用可能か否かは確定できない。 (※3) 外構がある場合には再調達原価に算入。
床面積（現況）	1階 74.52㎡（登記簿） 2階 37.26㎡（登記簿） 計 111.78㎡ 本件は上記のうち持分10分の9が対象である。
現況用途等	階層 地上2階建 現況用途 居宅 間取り 別添間取図のとおり
品等	普通
保守管理の状態	やや劣る（以下を確認した） ・外壁に亀裂や崩落等がある ・天井にシミがある（原因不明） ・2階床に傾きの可能性がある（簡易水平器による推定） ・室内で犬を2匹飼っている。
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。

特 記 事 項	①建築計画概要書記載内容（抜粋） 昭和56年12月14日 谷田294 専用住宅 新築 ②物件2は市街化調整区域内に存するため、買受希望者は、本件建物建築の法的根拠・経緯及び今後の取扱い（用途変更・再築可能性等）について、関係機関・部署等にあらかじめ確認すべきである。 ③目視調査の範囲による限りにおいては、保守管理状態は前記のとおり確認したが、評価人としての調査には限界があるため、建物に係るその他劣化損傷の把握については、別途専門調査機関による調査が必要である。
---------	---

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共有持分 割合 オ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ=カ
1	24,700	1.020	140.42	0.70	$\frac{9}{10}$	2,230,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 つくば(県)-19

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $30,600\text{円}/\text{㎡} \times 103.7/100 \times 100/101.0 \times 100/127.2 = 24,700\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+1

◇地域格差：街路条件▲1.0 交通・接近条件+2.0 環境条件+26.0

イ 個別格差：方位+2

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

オ 共有持分割合：9/10

② 物件2（建物）

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	共有持分 割合 ウ	現価率 エ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
2	180,000	111.78	$\frac{9}{10}$	0.003	50,000

ア 再調達原価 : 180,000円/㎡

イ 現況延床面積 : 111.78㎡

ウ 共有持分割合 : 9/10

エ 現 価 率

観察減価及び中古建物の市場性減価70%，残価率1%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・現価率＝{残価率1%＋(1－1%)×(経済的残存耐用年数0年／経済的全耐用年数25年)}×(1－観察減価70%)÷0.003

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	2,230,000	0.10 場所的利益	220,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を場所的利益と判定し、その割合を上記のように査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①カ,1②オ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	2,230,000	-220,000	1.00	0.50	0.70	700,000
2	50,000	+220,000	1.00	0.50	0.70	90,000
一括価格（合計）						790,000

ウ 占有減価修正：必要ないと判断した。

エ 市場性修正：この種の不動産の市場性及び目的物件の個別的要因等を十分考慮したが、以下の理由により、なお、市場性が劣ると判断されるので所要の修正を行った。

- ・評価対象が持分である
- ・南側隣接地と一体利用している

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

(※) 本件評価は現地調査日において目視可能な部分を前提とし、かつ、公共機関の陳述・公開された資料・（陳述が得られた場合には）関係人陳述等に基づいたものである。よって、競売不動産特有の調査上の各種制約等により、把握が困難な流動的要因については、当該競売市場修正に包含されていることに留意されたい。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 つくば(県)-19

所 在：つくば市谷田部字漆1144番315外

価 格：30,600円/㎡

位 置：つくばエクスプレス「万博記念公園」駅2km

価 格 時 点：令和6年7月1日

地 積：186㎡

供給処理施設：水道, 下水道, ガス

接 面 街 路：北東側6m市道

用途指定等：市街化調整区域 用途地域の指定なし（建蔽率60%，容積率200%）

地域の概要：空地も残る区画整然とした住宅地域

第7 附属資料

- 1 物件目録
- 2 物件位置図
- 3 周辺見取図
- 4 地図に準ずる図面写
- 5 地積測量図写
- 6 建物図面写
- 7 土地建物位置関係図
- 8 間取図
- 9 仮名一覧表

以 上

物 件 目 録

1 所 在 つくば市真瀬字西原
地 番 1 5 2 3 番 2 2 3
地 目 宅地
地 積 1 4 0 . 4 2 平方メートル

共有者 A 持分 1 0 分の 9

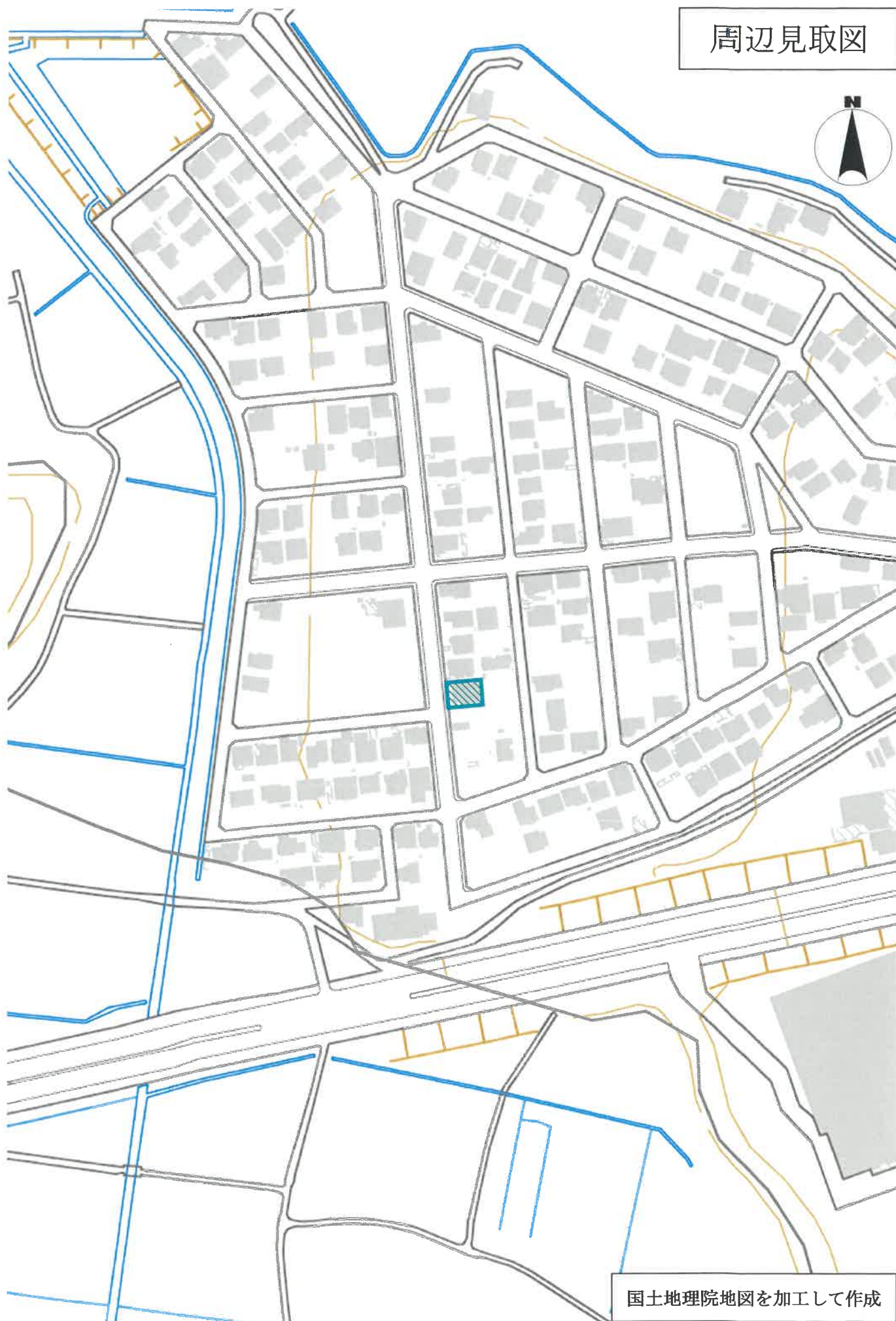
2 所 在 つくば市真瀬字西原 1 5 2 3 番地 2 2 3
家屋 番号 1 5 2 3 番 2 2 3
種 類 居宅
構 造 木造瓦葺 2 階建
床 面 積 1 階 7 4 . 5 2 平方メートル
2 階 3 7 . 2 6 平方メートル

共有者 A 持分 1 0 分の 9

物件位置図



周辺見取図



国土地理院地図を加工して作成

地図に準ずる図面写



前/523-8

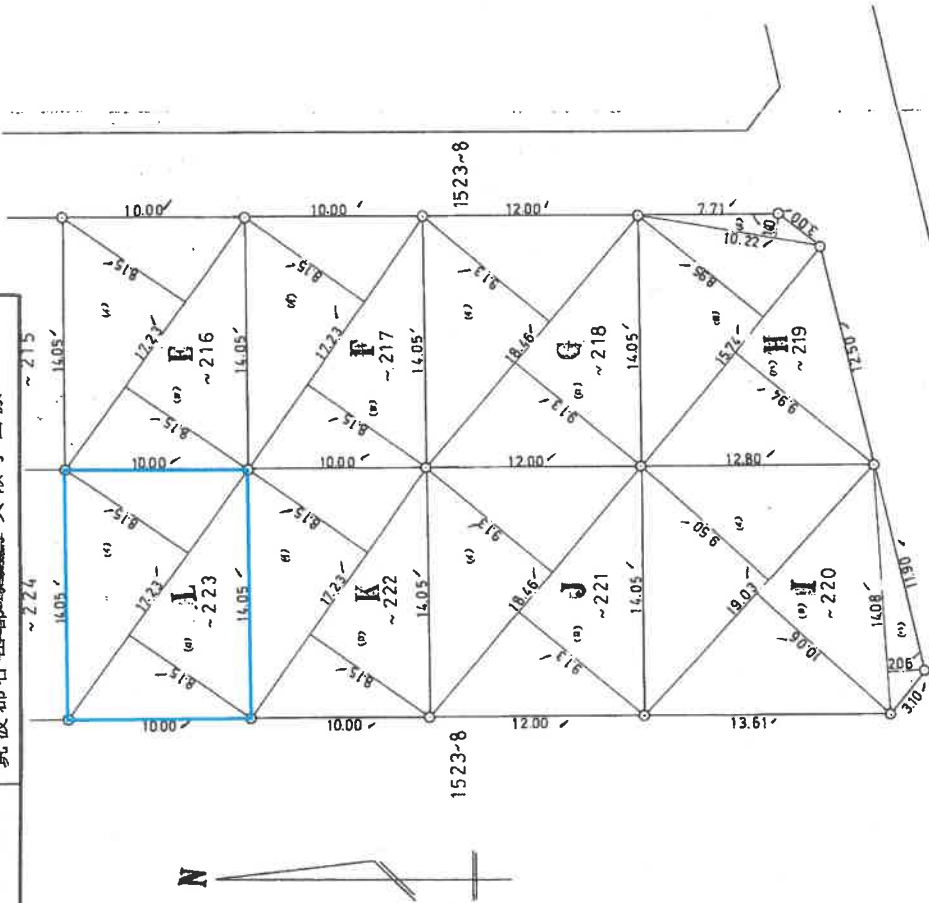
後

整理番号 030802

地 積 測 量 図

地 番 1523~ 216 ~ 223

土地の所在 茨城県つくば市 筑波郡谷田部町大字真瀬字西原



求 積 表

地番符号	底辺	高さ	倍面積	面積
E-216	17.23	815+815	280.8490	140.4245
F-217	17.23	815+815	280.8490	140.4245
G-218	18.46	913+913	337.0796	168.5398
H-219	10.22	140	14.3080	
I-220	15.74	895+994	297.3286	
J-221			311.6366	155.8183
K-222	19.03	950+1006	372.2268	
L-223	14.08	206	29.0048	
			401.2316	200.6158
	18.46	913+913	337.0796	168.5398
	17.23	815+815	280.8490	140.4245
	17.23	815+815	280.8490	140.4245

昭和五拾年八月二十六日
作製年月日
作製者
申請人

(日調連10)

A 3 版をA 4 版に縮小

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

550.10.20

縮 尺 1/300

整理番号 127664

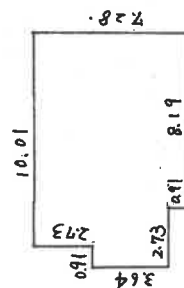
各階平面図

家屋番号 1523-223

建物図面

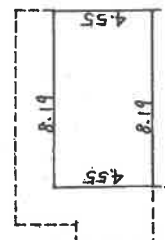
建物の所在 茨城県筑波郡春日部町大字真瀬字西原 1523番223
茨城県つくば市

1 階

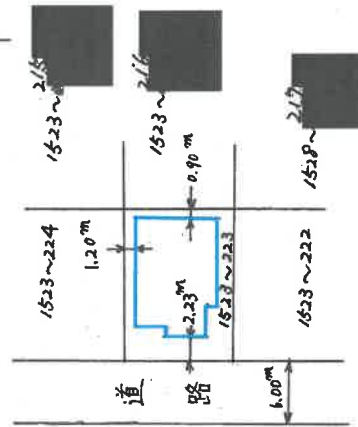


求積 $10.01 \times 2.73 = 27.3273$
 $10.92 \times 3.64 = 39.7488$
 $8.19 \times 0.91 = 7.4529$
 74.5290
 床面積 74.52 m^2

2 階



求積 $8.19 \times 4.55 = 37.2645$
 床面積 37.26 m^2



作製者

昭和57年5月5日作製

縮尺 1/250

申請人

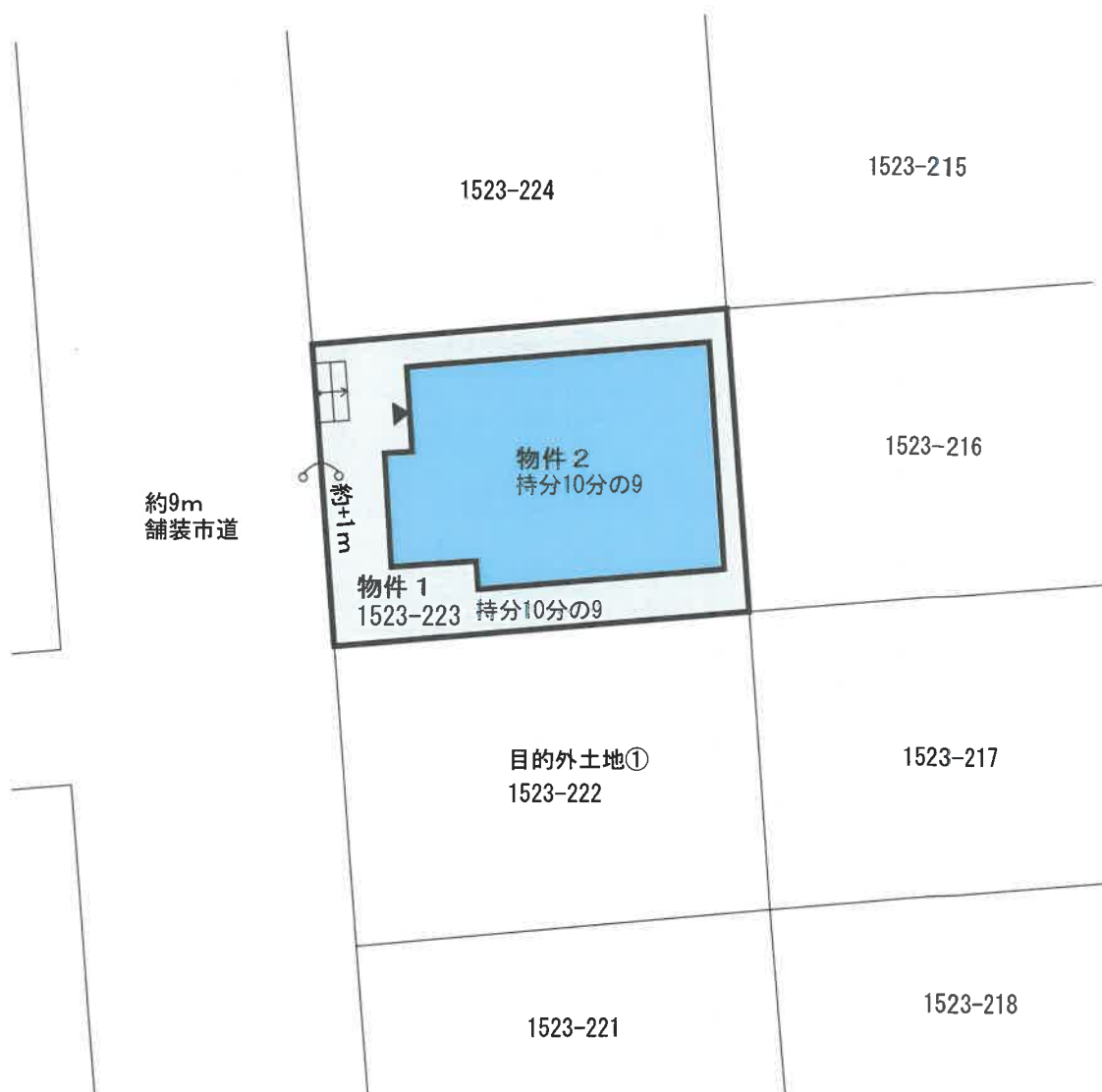
縮尺 1/500

5.576.3

A3版をA4版に縮小

土地建物位置関係図

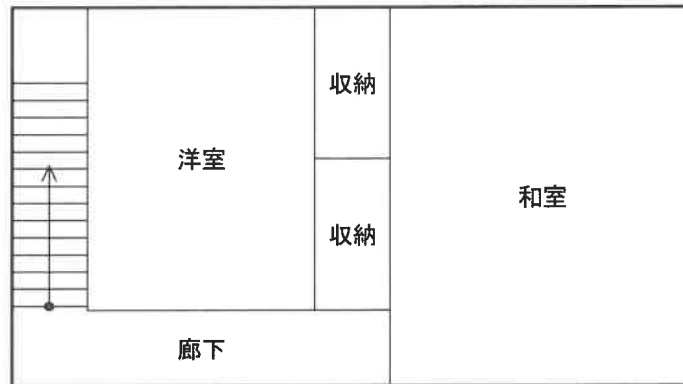
事件番号	6年(ヌ)38号
物件番号	1・2



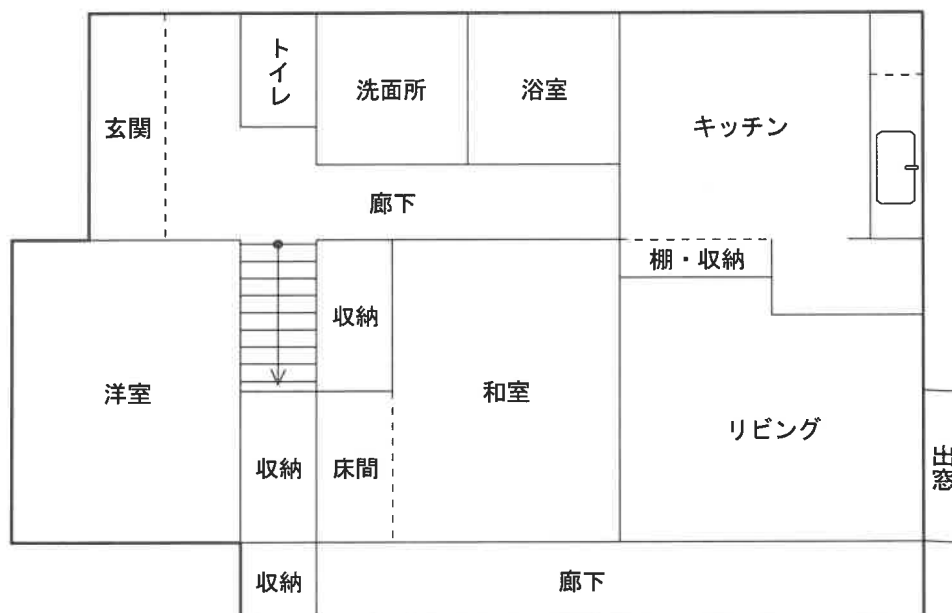
この図面は、
地積測量図及び現地調査等により作成した物件の形状・配置の概要図です。

間 取 図

事件番号	6年(ヌ)38号
物件番号	2



2階 床面積：37.26㎡



1階 床面積：74.52㎡

※間取図と現況が異なる場合は現況優先となります。